

平成29年度 第1回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成29年4月11日（火） 10時29分～12時02分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，滝澤理事，門出理事，後藤理事，和田理事，佐々木監事，
小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，原医学部長，
渡工学系研究科長，有馬農学部長，山下附属病院長，
皆本全学教育機構副機構長，米山附属図書館長，郭シンクロトン光
応用研究センター長

欠席者 田中教育学部長（代理中西副学部長）

陪席者 北村監事，兒玉学長補佐，鈴木学長補佐，田中学長補佐，
岩本学長補佐，倉岡学長補佐，只木学長補佐，宮脇学長補佐，
吉永学長補佐，西郡IR室長永田海洋エネルギー研究センター長，
荒木低平地沿岸海域研究センター長，宮武地域学歴史文化研究
センター長

- 学長から，平成28年度第9回の大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。
- 学長から，4月1日付け新構成員（工学系研究科長及び農学部長の2名）の紹介があった。
- 事務局長から，4月1日付け着任した幹部事務職員（部長2名）の紹介があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) 平成29年度科学研究費助成事業の採択状況について

門出理事から，本件について，科研費の採択は3，4年周期で増減し，平成26年及び27年は少なかったため，その時期の研究者に努力を促し採択件数を増やさなければならないこと，また，平成29年度の採択件数77件の中で昨年度から取り組んでいる査読実施者の採択件数が15件，採択率13%（申請件数129件）であり，その成果はあったと思われる旨の報告があった。また，基盤研究（A），若手研究（A）は減少，基盤研究（C）は増加しており，各学部の採択結果については，特に医学部の若手研究（B）が13名中7名採択と増加しており，査読の成果ではないかということ，教育学部の未提出者が多いこと，芸術地域デザイン学部の採択率が0であったこと，平成29年度についても査読は継続すること，未申請の研究者については理由を提出のうえ各学部長，研究科長から注意

喚起していただきたいこと、2年連続で未申請の研究者については次年度から研究費の配分はしないこと等の説明があった。

学長から、若干の向上はみられるがGグループでは最低であるため、特に教育学部については努力が必要なこと、外部資金獲得として科研費の申請は必須であること等の発言があった。

門出理事から、大きな研究については現在研究者任せになっているが、今後は目的別にグループ化してまとめる等検討したい旨の説明があった。

(2) THE世界大学ランキング（日本版）の結果について

西郡IR室長から、本件について、平成29年3月30日（木）17時に結果が発表され、国公立大学の中で対象となった435校のうち、本学は総合スコアで63位にランクインしたこと、また国立大学全体では38位（ランクイン64校）、Gグループでは9位（ランクイン23校）、九州地区国公立大学では8位（ランクイン18校）、国立大学では5位（ランクイン8校）であったこと等の報告があった。またランキングの算出方法等の説明があり、近日中に全教職員へ結果をメールにて報告予定であるが、各部局及び学部でも周知をお願いしたい旨の依頼があった。

学長から、50位までが公表されるため、各学部においても結果を分析のうえ、来年は50位以内を目指して努力していただきたい旨の発言があった。

(3) 平成29年度入学者数について

入試課長から、本件について、学部入学者は1,332名（超過率3%）である旨、また、志願者数5,863名と全体として前年度より減少していることから、今年度は広報活動に力を入れたい旨の説明があった。また、大学院入学者について平成29年度定員充足率の説明があり、充足率が100%に達していない大学院の専攻・コースについては、10月入学において充足できるよう広報活動等に力を入れていただきたい旨、依頼があった。

学長から、九州全体として入学者数が減少しているが、特に大学院の充足率が悪いので部局ごとにビジョンを明確にしないと大きく改善はしないのではないかとといった旨の発言があり、滝澤理事から、平成30年度の教教分離に向けて学部から大学院に繋ぐような教育課程を作り、優秀な学生を確保するよう取り組んでいくこと、博士後期課程の充足率が非常に低いので留学生の積極的な確保を目指すこと等改善へ向けた方策についての説明があった。

門出理事から、工学系研究科博士後期課程が非常に少ないが、ドクターコースを受入れたら特別な支援をすとか、社会人を受入れる等の活動をししないと増えないのではないかと発言があり、工学系研究科長から、日

本人学生を増やすのは難しいので留学生を増やす方策を考えていく等の説明があった。

- (4) その他
特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

- (1) 活動現況等について月例報告
各学部等から報告があった。

- (2) その他
特になし。

【 その他 】

特になし。

以 上